

訪問看護ステーションきのみ

施設アピール

那須塩原市井口1177-388

信頼・安心・安全を大切にしています。

私たちは、信頼関係をもとに、ご利用者様やご家族の気持ち尊重し、親切で丁寧な訪問看護を提供いたします。住み慣れた家で、暮らし続けるお手伝いをいたします。つまり暮らし方の支援です。療養されている方も介護に携わる家族の方も、お互いに人間としての尊厳を大切にして、快適で充実した生活を送ること、これが私達共通の願いです。だから、どんな訪問依頼も断らないことを基本としています。

施設の役割や特徴

こんな時は相談してください！

◎家庭での医療処置が必要ななど・・・
●点滴・CVポート・カテーテル管理

●バイタル測定・状態観察

●床ずれ・創の処置予防

◎家庭で看護・介護をしたい

●服薬管理

●胃瘻管理・指導

●清拭・入浴介助・清潔ケア

●排泄ケア

●医療機器操作管理・指導

●終末期の看護

●認知症・精神障がい者の看護

◎リハビリを継続したいが通院・通所が困難で・・・

●リハビリテーション

●リハビリ専門の職員が、ご本人の身体機能の評価をおこない、ご家庭でのリハビリを指導いたします。

連携している主な医療機関

那須赤十字病院、国際医療福祉大学病院、塩谷病院、須田医院、那須訪問診療所、那須地区医師会開業医からの連携依頼があります。



管理者のお母様の手作り人形が並んでいます。特に「9匹の猿」苦が去るが目を引きまします。きのみのロゴマークがかわいいですね！

利用者保険割合
介護保険：7割
医療保険：3割

ケアマネジャーとの連携で
ちょっと気になったこと

訪問看護サービスを提供することは、ケアマネジャーとの情報共有が重要で、連絡・報告が基本となります。なかなか連絡が取れにくい時もあります。連絡し合います。事後報告になる場合もありますが、そこは笑顔でよろしくお願ひします。医療職は、敷居が高いとお願ひでしょうか？

在宅医療は、やりがいのあるお仕事と思ひます。人間としての生活が見られます。ぜひ連携し合ひましょう。

ケアマネジャーに期待すること

私達訪問看護師と密に連携し、もっと在宅医療を進めていきましよう。

自宅に帰りたい、家で死にたいという利用者に、背中を押してみはどうですか。

いろいろな条件はあるでしょうけれど、帰りたいと思つた時に、帰りたいればこんな事ができたかもしれないと、訪問看護師として悔しい思ひをしたことがあります。



管理者 塩井一彦様

優しい表情から話される言葉には、訪問看護に対する熱い思ひが感じられました。「私達の訪問日を、待ち望んでいる利用者があるかぎり、続けます。」

また、経済的な理由で、やりたいことができないと、歯がゆい思ひをしたこともありました。医療と介護の専門職が、利用者に対してもっと意見を出し合つて、情報共有し、この地域に、在宅医療を進めていきませんか。

また、専門的な研修を積極的に受講し、県北全体の訪問看護のレベルアップをしていきましよう。

さらには、広域的にサービスの提供体制を検討していきましよう。

